

# ろうさいの森

Vol. 57 4月号

東京労災病院広報紙

今月の鳥「メジロ」

## 病院からのお知らせ

**【今回訓練の想定発生状況】**  
 3月18日(水) 23時00分  
 東京湾を震源とする震度6の地震が発生し、7階デイルームから火災が発生。自力で消火できず119番通報で消防署に出勤要請を行った。

当院は、平成26年11月に東京都災害拠点病院の指定を受けており、今後も職員一同、万が一の災害発生時に対応できる病院づくりに取り組んで参ります。

職員の方の防火意識の向上を高め、災害時に迅速な対応をとることができることを目的に、当院では3月18日に災害・消防訓練を行いました。

訓練では、森ヶ崎出張所の消防隊員の方のもと、初期消火訓練や避難訓練のほか、災害時に想定される多数の負傷者の受入訓練（トリアージ訓練）を行いました。

**災害・消防訓練を実施しました！**



トリアージ訓練の様子



初期消火訓練の様子

## 外来担当医の変更について

毎年4月は医師の人事異動に伴い各診療科の外来担当医に変更があります。詳細は裏面に記載しております。

患者さんにはご迷惑をおかけしますが、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

**《4月の行事予定》**

19日(日) 休日ドック



## ろうさいの森クイズ

※ 今月のもんだい

4月は各地で入学式が行われ、ピカピカのランドセルを背負った小学1年生の晴れ姿を目にすることと思います。そこで今月は、ランドセルに関する問題です。全国的な普及は、高度経済成長期を迎えた昭和30年代頃からと言われているランドセルですが、その発祥起源となった出来事は次のうちどれでしょうか。

- ① 江戸幕府陸軍将兵の携行物収納装備品として、オランダからもたらされた背囊
- ② 東大寺の大仏を造立した際に、聖武天皇により考案された手提げ鞆
- ③ 鎌倉幕府の一大事に武士たちが駆け付けた際に身に着けていた肩掛け

答えは次号をご覧ください。

## ※ 3月号のクイズの答え

花見にかかせない「3色団子」、一説では赤と白が「紅白の縁起物」を意味しているようですが、残りの緑は何を意味しているでしょうか。

- ① 豊作祈願
- ② 邪気払い
- ③ 健康長寿



【答え】 ② 邪気払い

ヨモギの持つ特有の香気が邪気を払うと考えられていたそうです。また、他説では桃色が春の桜、白が冬の白酒、緑が夏の草木の緑を表し、「秋がないので飽きない」という言葉遊びからの説もあるそうです。



# ろうさいの森

Vol. 59 6月号

東京労災病院広報紙

今月の鳥「アカシヨウビン」

## 平成26年度救急医療業務功労者表彰について

大田区救急連絡協議会より、平成26年度救急医療業務功労者として消化器内科副部長・平野医師が表彰されました。

今後とも当院では、地域医療に貢献できる病院を目指し、職員一同、救急医療業務に努めて参ります。

## 禁煙相談のご案内

東京労災病院治療就労両立支援センターでは、世界禁煙デーにちなみ、保健師による無料禁煙相談を行います。禁煙についてお悩みの方は、この機会にぜひご相談ください。

※日時※  
6月1日(月)

10時～11時50分

※場所※正面玄関ロビー  
※お問い合わせ先※  
治療就労両立支援センター

## 献血にご協力をお願いします

6月16日(火)東京労災病院西側駐車場にて献血を実施します。献血バスが来ますのでご協力をお願いします。

※受付時間※

10時00分～11時15分  
12時30分～16時00分

※お問い合わせ先※

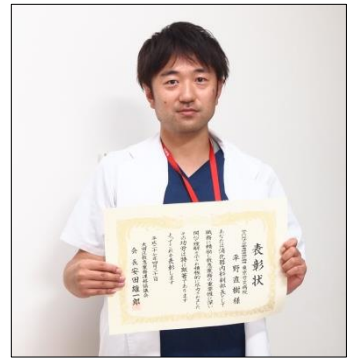
経営企画課



## 看護週間行事のご報告



テクノウイング大田での無料禁煙相談の様子です。約30名の方々に越しいただきました。ご参加いただきました皆さまありがとうございました。



## ろうさいの森クイズ

※今月のもんだい※  
今月16日、当院西側駐車場で実施する「献血」からの問題です。献血推進キャラクタの「けんけつちゃん」は、体の一部が血液でできており、献血の量が少ないと小さくなるそうです。さて、その体の一部は次のうちどこでしょうか。

- ① 口
- ② 耳
- ③ 目



答えは次号をご覧ください。

※5月号のクイズの答え※  
当院の正面玄関に掲示しているタペストリーで、掲示されていない絵柄は次のうちどれでしょうか。

- ① チューリップ
- ② 菜の花
- ③ ツバメ



【答え】 ③ ツバメ  
春のタペストリーは、チューリップ・菜の花・メジロの絵柄が掲示されています。6月上旬に春から夏のタペストリーに変更しますので、「夏」のタペストリーもお楽しみに！

## 《6月の行事予定》

\* 1日(月) 禁煙相談

【当院・正面玄関】

\* 16日(火) 献血

【当院・西側駐車場】

\* 21日(日) 休日ドック

# ろうさいの森

Vol. 60 7月号

東京労災病院広報紙

今月の鳥「ハチドリ」

## 大田区と連携・協力に関する 基本協定を締結しました

5月20日、大田区役所において、当院と大田区は、連携・協力に関する基本協定を締結しました。本協定は、医療、健康、医工連携等の各分野において、当院と区の両者がそれぞれの特性を活かして連携・協力し、地域産業の振興と地域文化の興隆に貢献することなどを目的としています。当院は、大田区と更なる連携を図り、地域の医療、産業に貢献して参ります。



寺本院長 松原区長

### 【連携・協力事項】

- ① 地域医療の充実
- ② 労働者災害の予防、区民の健康づくりのための健康に関する啓発、普及、推進
- ③ 医工連携（医療機器の開発と地域産業の振興）
- ④ 大規模災害発生時の医療協力
- ⑤ 自然科学についての専門的な知見・技能等の提供
- ⑥ その他東京労災病院と区が必要と認める事項

## 「健康と福祉の増進週間」～無料健康相談のご案内～

労働者健康福祉機構では、平成26年度より、健康と福祉の事業創設記念日となっている7月1日を含む週を「健康と福祉の増進週間」（今年度は6月28日～7月4日）とし、皆さんと一緒に仕事と健康について考える取組をいっそう強化することとしました。その取組の一環として、全国の労災病院では、さまざまなイベントを開催します。

東京労災病院では、血圧や骨密度の測定、認定看護師による血糖測定・手洗い指導の他、介護・運動・栄養の相談コーナーを設置します。この機会に、ご自分やご家族の健康について普段疑問に思っていることを相談してみたいかがですか。多数のご参加お待ちしております。

**【日時】**  
7月2日（木）11時～13時

**【場所】**  
正面玄関付近

**【内容】**

- ① 血圧、骨密度の測定
- ② 認定看護師による血糖測定・手洗い指導
- ③ 相談コーナー  
介護・運動・栄養相談

## ろうさいの森クイズ

※ 今月のもんだい\*\*\*\*\*

昭和29年7月12日に日本で初めて人間ドックが行われたことを記念して、7月12日を「人間ドックの日」と定めています。しかし、当時は「人間ドック」ではなく、別の名称で呼ばれていました。さて、その呼び名は次のうち、どれでしょうか。

- ① 短期入院精密身体検査
- ② 短期入院緻密身体検査
- ③ 短期入院詳細身体検査



答えは次号をご覧ください。

## ※ 6月号のクイズの答え\*\*\*\*\*

献血推進キャラクター「けんけつちゃん」の体の一部は血液でできており、献血の量が少ないと小さくなるそうです。その体の一部はどこでしょう。

- ① 口
- ② 耳
- ③ 目

### 【答え】②耳

6月16日に当院西側駐車場で行った献血は、地域の方を含む58名の方にご協力いただきことができました。皆さんのご協力で、けんけつちゃんも大きくなりました。ぜひ協力いただきました皆さんありがとうございます。



- 《7月の行事予定》
- \* 2日（木）無料健康相談
  - \* 12日（日）休日ドック
  - \* 15日（水）サマーコンサート





# ろうさいの森

Vol. 62 9月号

東京労災病院広報紙

## 『満足度調査』 実施のお知らせ

9月7日(月)から、入院・外来患者さんを対象に満足度調査を実施します。当院では、より充実した医療を提供するために、職員一同努力しておりますが、今後のサービス向上のために、皆さんのご意見をお聞きしたいと思います。調査期間中のご協力をよろしくお願い致します。

## 秋の行事予定

【9月】

◆9日(水)～10日(木) 外来患者満足度調査

◆9日(水)～10月4日(木) 入院患者満足度調査

【10月】

◆3日(土) 病院見学会

◆25日(日) 無料健康相談  
いつつのわふれあい祭り

《場所》大森東特別出張所横  
多目的広場

【11月】

◆7日(土) 無料健康相談  
OTAふれあいフェスタ  
《場所》平和島公園

## 『病院見学会』の様子

- ①放射線科
- ②屋上ヘリポート
- ③地下免震ピット



## 『OTAふれあいフェスタ』 の様子(昨年)



## 『いつつのわふれあい祭り』 の様子(昨年)



## ろうさいの森クイズ

◆ 今月のもんだい \*\*\*\*\*  
今月は『蝶』に関する問題です。日本で一番大きな蝶といわれている『モンキアゲハ(メス)』は、北限に近い関東北部の夏型のもので、気温が涼しく、ゆっくり育つために大型になると言われています。それでは、日本で一番小さな蝶とされているのは、次のうちどれでしょうか。

- ①ハマヤマトシジミ
- ②ヤマトシジミ
- ③ウラナミシジミ

答えは次号をご覧ください。

## ◆ 8月号のクイズの答え \*\*\*\*\*

平成28年1月1日から施行されることとなった『山の日』は何月何日でしょうか。

- ① 8月8日
- ② 8月11日
- ③ 11月11日

【答え】 ② 8月11日



山の日には『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する』日として設けられました。9月の祝日は『敬老の日』と『秋分の日』です。内閣府によると、敬老の日は「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を願う」日とし、秋分の日は「祖先を敬い、亡くなった人々をしのぶ」日と定めています。皆さんもこの機会に、改めて祝日の意味を調べてみてはいかがでしょうか。

# ろうさいの森

Vol. 63 10月号

東京労災病院広報紙

今日の鳥「トウネン」

## ろうさいの森クイズ

### 今月のもんだい

秋が旬の「栗」からの問題です。次のうち、平成26年産都道府県別の収穫量1位はどこでしょうか。

- ①愛媛県
- ②熊本県
- ③茨城県



答えは次号をご覧ください。

### \*\*\*\*\*9月号のクイズの答え\*\*\*\*\*

日本で一番小さな蝶と言われているのは、次のうちどれでしょうか。

- ①ハマヤマトツミ
- ②ヤマトツミ
- ③ウナミツミ



### <答え> ①ハマヤマトツミ

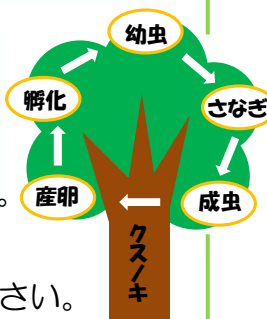
蝶は生育の過程で個体差が見られ、日本最少の蝶についても、台湾ヒメシジミの方が小さいとの報告もあるようです。さて、蝶と言えば…当院の中庭では現在「アオスジアゲハ」の飼育を行い、大田区と共同で「ブルートライアングルプロジェクト」を進めています。

## 『ブルートライアングルプロジェクト』とは？

アオスジアゲハは、大田区の木「クスノキ」を草食とする蝶で、素早く飛び回るスポーティーなイメージの蝶です。豪州名は「ブルートライアングル」と言われ、欧米人に人気があることから「国際都市おた」を訪ねる多くの来訪者のおもてなしのシンボルとして、魅力的な観光要素となるものと考え発足した大田区との共同プロジェクトです。

具体的には、当院の中庭に飼育のための実証実験施設を設置し、右絵のように「産卵から成虫まで」を同施設内で行えるようアオスジアゲハの生態把握及び繁殖実態の把握を行っていきます。

1階待合ホールから飛翔する蝶を観察することができますので是非ご覧ください。



10月25日(日)

病院内全館停電のお知らせ

10月25日(日)午前8時～13時頃まで、電気事業法に定められた受変電設備点検を行います。当該時間帯は、病院内の停電に伴い、照明やエレベーターも停止しますので、ご来院の方々にもご不便をお掛けします。

ご理解、ご協力を  
よろしくお願いします。



## ～10月の行事予定～

■3日(土)

☆第8回病院見学会☆

《場所》東京労災病院 《時間》10時～14時

※注目イベントはコチラ↓

これから寒くなる時期にかけて増える脳卒中にならないためには、どんな食事が良いのか、日本脳卒中学会専門医でもある氏家副院長が分かりやすくご説明します！！

多数のお越しお待ちしております♪

<時間：10時30分～/場所：大会議室>

■18日(日) ☆休日ドック☆

■25日(日)

☆いつつのわらわらい祭り☆

《場所》大森東特別出張所横多目的広場

《時間》10時～15時

《内容》無料健康相談

◎受変電設備点検◎

《場所》東京労災病院

《時間》8時～13時頃

《内容》上記時間帯の全館停電



27.10.1発行

# ろうさいの森

Vol. 64 11月号  
東京労災病院広報紙

今日の鳥「ツグミ」

## インフルエンザの予防接種について

10月13日からインフルエンザの予防接種を実施しております。現在通院中の方で、受診時に予防接種を希望される方は、各科外来窓口でお申し込みください。また、受診歴のない方及び半年ほど来院されていない方は、総合受付2番窓口でお申し込みください。

※大田区在住の65歳以上の方は、大田区からの予診票を必ずお持ち下さい。

【実施時間】9時30分～12時30分  
(受付は11時まで)



\*小児の方(生後3か月～中学3年生まで)

【実施時間】13時30分～15時00分  
予約制(火・水・金曜日)

【予約場所】小児科外来

## 病院見学会を開催しました！！

今年は「～地域と共に 東京労災病院～」をテーマに病院見学会を開催し、130名の方々にお越しいただきました。ご参加いただきました皆さんありがとうございました(当日の様子はコチラ↓)。



“屋上ヘリポート”



“脳年齢チェック”



“ヘモグロビン検査”



“MRI磁場・音体験”

## ろうさいの森クイズ

-----今月のもんだい-----

関東地方の紅葉シーズン到来にちなんで問題です。葉が色づき始めるのには、日の最低気温8℃以下(広葉樹)が必要であり、さらに5℃以下になると一気に進むとされています。さて、次のうち、美しい紅葉の条件にあてはまらないものはどれでしょうか。

- ①平地より斜面
- ②適度な水分
- ③昼夜の気温の差が小さい

答えは次号をご覧ください。

\*\*\*\*\*10月号のクイズの答え\*\*\*\*\*

平成26年産都道府県別の『栗』収穫量1位はどこでしょうか。

- ①愛媛県
- ②熊本県
- ③茨城県

<答え> ①茨城県

農林水産統計(平成27年4月7日公表)によると、『栗』の26年産収穫量は全体で2万1,400トﾝであり、そのうち、上位3件(茨城県5,180トﾝ、熊本県3,820トﾝ、愛媛県1,540トﾝ)で約半数を占めているそうです。



大田ケーブルテレビの取材を受ける氏家副院長



“地域住民向け講演会”

## ～11月の行事予定～

■7日(土)

☆OTAふれあいフェスタ☆

《時間》10時～16時

《場所》平和島公園 太陽のエリア

《内容》無料健康相談(身長・体重、体脂肪、血圧、骨密度測定、健康相談など)



■15日(日)☆休日ドック☆

27.10.29発行



# ろうさいの森



Vol. 65 12月号

東京労災病院広報紙

今月の鳥「ジョウビタビ」

## 新型インフルエンザ等対策訓練を 12月16日（水）に実施します。

当院は、東京都感染症診療協力医療機関に指定されており、新型インフルエンザ患者発生時における病院及び職員の迅速で適切な対応が求められていることから、当院では職員の業務遂行能力の向上を図ることを目的に新型インフルエンザ等対策訓練を実施します。

訓練では、新型インフルエンザ疑いの患者受け入れから、診察、一時入院までの対応を行います。そのため、模擬患者搬送時に一時的に通行制限を行う予定です。患者さん並びにご来院の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

【日時】平成27年12月16日（水）  
15時00分～16時45分

【場所】東京労災病院



## ろうさいの森クイズ

### 今月のもんだい

北極圏の国で見られる“太陽が一日中沈まない現象”を『白夜』と言いますが、その反対の“日中でも薄明か太陽が沈んだ状態が続く現象”のことを何と言うのでしょうか。

- ①黑夜 ②極夜 ③暗夜

答えは次号をご覧ください。

### \*\*\*\*\* 11月号のクイズの答え\*\*\*\*\*

次のうち、美しい紅葉の条件にあてはまらないものはどれでしょうか。

- ①平地より斜面 ②適度な水分 ③昼夜の気温差が小さい

<答え> ③昼夜の気温差が小さい

美しい紅葉の条件には「昼夜の気温の差が大きい」「平地より斜面」「空気が汚れていない」「適度な水分」など光合成が行いやすい条件が必要です。そのため、紅葉の名所には上記の条件をよく満たす高原、渓谷、標高が高い湖沼・滝周辺にみられます。



## 【医療安全推進週間】にちなみ 医療安全の標語・ポスターを展示！

### ■医療安全推進週間とは？

厚生労働省は平成13年から、毎年11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と定め、「患者さんの安全を守るための医療関係者の共同行動」と「国民の理解と認識を深める」ことを目的として開催を推奨しています。

### ■東京労災病院の取組みは？

当院では、11月20日（金）～26日（木）を医療安全推進週間と設定し、「転倒転落防止」をテーマに、標語やポスターを正面玄関に展示しました。

展示された標語やポスターは、院内各部署の職員が患者さんや地域住民の方々に、医療安全について広く理解していただきたいという思いで一生懸命に作成しました。



## ～12月の行事予定～

### ■17日（木）

#### ☆クリスマスコンサート☆

《時間》16時30分～17時30分  
《会場》東京労災病院1階待合ホール  
《内容》マリンバ奏者の田村優輝子さんらをお招きし、クリスマスにぴったりの楽曲を演奏していただきます。  
～皆様のご来場お待ちしております～



### ■20日（日）☆休日ドック☆



27.12.1発行

# ろうさいの森

Vol. 66 1月号  
東京労災病院広報紙

本年も「ろうさいの森」をよろしくお願ひいたします。

## 新年のご挨拶

新年おめでとう  
ございます



現在、我が国の平均寿命は、女性が86.8歳で世界一、男性が80.5歳で世界三位となっており、厚労省発表(2015)によれば、男女ともに寿命が80歳を超える国は7、8ヶ国ありますが、我が国はどの大きな人口を抱える国は一つもありません。一方、自立してごく普通の生活ができる健康寿命としては、女性が75.6歳、男性71.1歳といずれも世界一であります(2013年現在)。しかし、両寿命の差である10歳前後が大きな問題であります。元気でいてこそその人生でありますので、病気に罹らないように、かかっても軽く済むように働きかけをするのが私たち医療者の役目であると思っております。

当院はこの地に誕生して本年で67歳を迎えます。皆様方とともに、健康で明るい地域を作り上げていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

病院長 寺本 明

## 新型インフルエンザ等対策訓練を実施しました

当院は、東京都感染症診療協力医療機関に指定されており、新型インフルエンザ患者発生時には迅速で適切な対応が求められています。

そこで当院では、12月16日に、職員業務遂行能力の向上を図ることを目的に新型インフルエンザ等対策訓練を実施しました。訓練では、新型インフルエンザ疑いの患者受け入れから、診察、一時入院までの対応を行いました。患者さん並びにご来院の皆さまにつきましましては、ご協力いただきありがとうございます。また、左写真は模擬患者診察し搬送の様子です。

(歩行困難患者・ストレッチャーで搬送)



(歩行可能患者・アイソレーター車椅子で搬送)



## クリスマスコンサートを開催しました

1階の受付前ホールにて、クリスマスコンサートを開催しました。サマーコンサートに引き続き、マリンバ・ステイール・パーカッションアンサンブルユニット『WOODLAND』の皆さんに、冬にぴったりな演奏をしていただき、会場優しい音色に包まれました。



## 1月行事予定

☆17日(日) 休日ドック

## ろうさいの森クイズ

\*\*\*1月号のクイズ\*\*\*\*\*  
1月出題のろうさいの森クイズはお休みさせていただきます。

\*\*\*12月号のクイズの答え\*\*\*\*\*  
【答え】②極夜

日本よりもさらに北や南の北極やグリーンランド、アラスカ地域へ行くと昼夜の長さの差は24時間にもなるそうです。日本の夏至と冬至の昼夜の長さは数時間しか変わりませんが、一生に一度は白夜や極夜を体験してみたいですね。

外来担当医表は裏面へ

# 森のさいろ

Vol. 67 2月号

東京労災病院広報紙

今日の鳥「メジロ」

1月14日、東京都は「都内でインフルエンザの流行開始」を発表しました。そこで、今号ではインフルエンザ対策についてご紹介いたします。

## ① ワクチン接種する

インフルエンザワクチンは、感染後に発病する可能性を低減させる効果と、インフルエンザにかかった場合の重症化防止に有効とされています。  
※東京労災病院でのインフルエンザワクチン接種は終了しました。

## ② 飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみなどによる飛沫感染です。咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用しましょう。

## ③ 外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いは手指などに付いたインフルエンザウイルスを物理的に除去するため有効な方法です。また、アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

## 「2月行事予定」

☆14日(日) 休日ドック

★21日(日) 【勤労者医療フォーラム 市民公開講座】

第7回がんの治療と就労両立支援

「がんになっても仕事を続けるために」

【会場】ソリッドスクエア地下1階(川崎駅西口徒歩5分)

【時間】13時～17時 ※入場無料

【問い合わせ】東京労災病院治療就労両立支援センター

電話：03-3742-7301(代表)

## インフルエンザにかからないための予防は？

(参考：厚生労働省ホームページ)

## ④ 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。

## ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

## ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザ流行時は、高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦の方は、人混みへの外出を控えましょう。人混みに入る可能性がある場合には、マスクを着用し、人混みに入る時間は極力短くしましょう。

厚生労働省  
インフルエンザ  
予防対策  
発キャラクター  
ターです♪



マメゾウくん アスキちゃん



## 連携医療機関のご紹介

### 「あかだクリニック」

頭痛、めまい、脳卒中予防の生活習慣病管理、もの忘れ外来などを中心に大田区西蒲田サンライズ商店街近くで診療しております。

脳神経外科での臨床経験を活かし、地域住民皆様のホームドクターとして様々な患者さんのお悩みを傾聴できるようスタッフ共々心がけております。さらに診療面においては、CTスキャン画像検査、頸動脈エコーなどによる動脈硬化検査や外部に依頼したMRI検査により脳疾患の早期診断が可能です。また、必要に応じて東京労災病院の先生方と連携し、患者さんの1日でも早い回復と社会復帰を目指しておりますのでお気軽にご相談ください。

### □ 病院情報 □

あかだクリニック 院長 朱田 精宏

【診療科目】 脳神経外科、内科、

アレルギー科、放射線科、(漢方)

【住所】 大田区西蒲田7-50-2

【電話】 03-3732-3711

朱田院長



待合室



外観写真

外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康福祉機構 東京労災病院  
〒143-0013 大田区大森南4-13-21 TEL03-3742-7301

ホームページURL <http://www.tokyoh.rofuku.go.jp>  
発行人 奥田弘治 編集人 市原裕之・小笠原光

28.2.1発行

# ろうさいの森

Vol. 68 3月号

東京労災病院広報紙

今月の鳥「ヒヨドリ」

オリンピックは  
スモークフリー



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に合わせて、受動喫煙防止対策を強化しようとする動きが高まっていることを皆さんはご存知でしょうか。

その背景には『オリンピックをタバコの煙の無い環境で実施する』との合意文書が、国際オリンピック委員会と世界保健機関との間で調印されており、また、2008年以降、日本を除くすべてのオリンピック開催地及び開催予定地が罰則を伴う受動喫煙防止対策を講じているからです。

日本においても、2016年1月25日に第1回「受動喫煙防止対策強化検討チーム」が開催され、今後「受動喫煙対策」に向けてさらに議論を行っていくそうです。

そこで今号では、受動喫煙について特集しました！

今更聞けない！

受動喫煙とは？

自分の意志にかかわらず、他人のタバコの煙を吸わされてしまうことです。



《3月行事予定》

★11日（金）災害訓練

【場所・時間】東京労災病院・14時～15時頃まで

【お願い】訓練中は、模擬患者搬送等で、皆さまにご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

☆13日（日）休日ドック

受動喫煙が健康に及ぼす影響は？

流涙、頭痛などの症状だけでなく、肺がんや虚血性心疾患等の疾患の死亡率等が上昇したり、非喫煙妊婦でも低出生体重児の出産の発生率が上昇するといった研究結果が近年多く報告されています。（※厚生労働省HP参考）

受動喫煙を避けるには？

目が痛い、喉が痛い等の初期の軽い症状を感じたらそのような場所を避けることが大切です。また、同居家族がなかなか禁煙できず、常に受動喫煙の環境にある場合は、病院の禁煙外来を訪ねることも有効な手段のひとつです。

禁煙外来とは？

喫煙を単なる習慣や嗜好と考えるのではなく、ニコチン依存症という病気としてとらえ、必要な治療を行うものです。一定の基準を満たしていれば、どなたでも健康保険を使用して受診できます。当院でも禁煙外来を実施していますので、タバコをやめたいと思っている方はご相談ください。

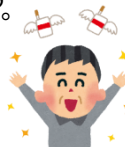
禁煙外来

【受診日】隔週水曜日

【受診方法】完全予約制です。

受診を希望される方は、14時から17時までの間にお電話にてお問い合わせください。

03-3742-7301（代表）



連携医療機関のご紹介

「ナグモ医院」

今回ご紹介いたしますナグモ医院の南雲先生は、昭和26年に開業された叔母さんの後を継がれ、長年にわたり地域に密着した医療を実践されています。また、蒲田医師会会長として医療連携に尽力され、大きな成果をあげられました。これも住民の方々に地域完結型の良い医療を提供することが目的だったそうです。

診療面では、お得意の内科分野だけでなく、小児医療や高齢者医療、時には小手術等にも幅広い知識と豊富な経験を生かされています。まさに総合的な視野を備えた理想の「かかりつけ医」と言えるでしょう。健康面での悩みや疑問がある方は、お気軽に相談されることをお勧めします。どんな小さなことでも、優しい笑顔で、満足のいく対応をして下さることでしよう。ちなみに、井伏鱒二の有名な小説『本日休診』に出てくるナグモ産婦人科は先生の大叔父さんがモデルだそうです。（文責・児島）

□■病院情報 □

ナグモ医院 院長 南雲晃彦  
【診療科目】内科、小児科、予防接種、健康診断、健康相談

【住所】大田区西糀谷4-21-16  
【電話】03-3742-0556



南雲院長



外観写真